

平成19年度関東倶楽部対抗新潟ブロック予選競技 組合わせおよびスタート時間表

(参加者 31倶楽部・186名)

期日：平成19年5月23日(水)
場所：長岡カントリー倶楽部 東・西コース

(18ホール・ストロークプレー)

関東ゴルフ連盟

1番(東コース)よりスタート Aクラス

組	時間	氏名			倶楽部	氏名			倶楽部	氏名			倶楽部	氏名			倶楽部
1	7:00	長谷川	清	一	新発田城	穴戸	英	明	ノーブルウッド	関谷	伊佐夫	湯田上					
2	7:09	宇佐美	邦	男	大新潟・三条	菅原		誠	津川	山本	四郎	妙高					
3	7:18	今泉	誠	衛	笹神五頭	今井		隆	紫雲	滝沢	孝行	松ヶ峯					
4	7:27	杉本	講	平	糸魚川	古澤	一	義	米山水源	生居	慎司	日本海	塩野谷	信吾	越後		
5	7:36	中沢	徳	栄	ゴールド越後湯沢	石井	清	栄	フォレスト	三ヶ月	耕一	イーストヒル	本間	則行	中峰		
6	7:45	市川	博	司	柏崎	上杉	昌	祺	石地シーサイド	押見	正司	下田城	寺井	上	アイビス		
7	7:54	小林	健	治	新潟	柳村	富	雄	阿賀高原	福原	政文	十日町	植木	孝義	柏崎黒姫		
8	8:03	東條	和	夫	新津	小林		実	妙高サンシャイン	白	源勇	ヨネックス	金田	東懼	大新潟・出雲崎		
9	8:12	片岡	春	男	小千谷	吉原		博	長岡	廣瀬	達郎	新発田城	小松	九二五	湯田上		
10	8:21	遠藤	春	夫	津川	白井		誠	笹神五頭	山口	昭夫	松ヶ峯	俵木	拓山	米山水源		
11	8:30	布沢	源	二	越後	高橋	正	秋	フォレスト	唐橋	玄明	中峰	荒木	藤吉	石地シーサイド		
12	8:39	諸橋		茂	アイビス	刈屋	静	男	阿賀高原	横山	真一	柏崎黒姫	竹内		晃	妙高サンシャイン	
13	8:48	山田	潤	造	大新潟・出雲崎	野本	恭一郎	長岡		有賀	武男	ノーブルウッド	森山		優	大新潟・三条	
14	8:57	新田	鐘	大	妙高	品田	茂	一	紫雲	室川	芳之	糸魚川	五十嵐	治雄	日本海		
15	9:06	荒井	公	之	ゴールド越後湯沢	吉村	光	政	イーストヒル	金子	豊城	柏崎	玉垣	隆一	下田城		
16	9:15	足立	太	郎	新潟	須長	順	一	十日町	佐久間	紀平	新津	高橋		弘	ヨネックス	
17	9:24	目黒	雅	敏	小千谷	石栗	一	久	新発田城	神田	侑三	大新潟・三条	池田		強	笹神五頭	
18	9:33	山田	悦	弘	糸魚川	大塚	耕	生	越後	石橋	憲治	イーストヒル	瀧口	栄三	石地シーサイド		
19	9:42	高井	慎	二	新潟	牧		良	柏崎黒姫	田中	康之	ヨネックス	石岡	一美	長岡		
20	9:51	桐澤	時	男	ノーブルウッド	江川		哲	津川	丸山		実	阿部		勉	米山水源	
21	10:00	石原	健	一	ゴールド越後湯沢	兼田	主	計	中峰	倉重	正晴	下田城	鈴木	嘉道	阿賀高原		
22	10:09	筒井	勝	利	新津	田崎	初	治	大新潟・出雲崎	藤間		穰	長澤	増旺	妙高		
23	10:18	小松	忠	夫	松ヶ峯	東城	雅	夫	日本海	白根	幸雄	フォレスト	金子		仁	柏崎	
24	10:27	高橋	健	治	アイビス	小野塚		司	十日町	山田	幸行	妙高サンシャイン	渡辺		浩	小千谷	

10番(西コース)よりスタート Bクラス

組	時間	氏名			倶楽部	氏名			倶楽部	氏名			倶楽部	氏名			倶楽部
1	7:00	高橋	直	樹	新発田城	和田	初	雄	津川	宮沢	重夫	松ヶ峯					
2	7:09	江口	亨	一	越後	坪田	孝	文	中峰	清野	喜美男	アイビス					
3	7:18	中村	祐	之	柏崎黒姫	塚田	一	博	大新潟・出雲崎	田村	弘一	ノーブルウッド					
4	7:27	藤田	高	彦	妙高	宮崎	富士夫		糸魚川	中田	俊雄	ゴールド越後湯沢	佐藤	伸一	柏崎		
5	7:36	山崎	耕	作	新潟	佐藤	光	明	新津	金子	博之	小千谷	山宮	秀一	湯田上		
6	7:45	富田	直	志	笹神五頭	佐藤		武	米山水源	松本	重光	フォレスト	北村	和秋	石地シーサイド		
7	7:54	田中	和	弘	阿賀高原	小山	昭	男	妙高サンシャイン	五十嵐	健太	長岡	野本		寛	大新潟・三条	
8	8:03	渡辺	政	由	紫雲	渡辺	泰一郎		日本海	石川	陽一	イーストヒル	吉田		聡	下田城	
9	8:12	山田	秀	喜	十日町	古澤	慎	一	ヨネックス	笠井		明	新発田城	高村	伸吾	妙高	
10	8:21	後藤	敏	彦	米山水源	加藤		仁	イーストヒル	三輪	政伸	アイビス	井上	哲也	新津		
11	8:30	野上	文	範	長岡	小島	達	也	ノーブルウッド	加藤	政彦	笹神五頭	三母	英二	日本海		
12	8:39	古川	博	史	中峰	棚橋	良	文	新潟	竹内	政宏	妙高サンシャイン	大屋	雄二	湯田上		
13	8:48	渡辺	吉	之輔	紫雲	大家		賢	越後	松崎	直之	柏崎	山田		寿	阿賀高原	
14	8:57	八子	克	己	ヨネックス	佐藤	茂	宣	大新潟・三条	島田		修	斎藤		豊	ゴールド越後湯沢	
15	9:06	関矢		勝	石地シーサイド	関		忠	顕	長谷川	剛広	大新潟・出雲崎	黒井		均	津川	
16	9:15	梅澤	清	行	糸魚川	高月	将	基	フォレスト	高橋	憲介	下田城	西山	峰雄	柏崎黒姫		
17	9:24	渡辺		健	小千谷	下妻	登	司衛	新発田城	塩田	義行	笹神五頭	桑原	春雄	越後		
18	9:33	中川	孝	弘	石地シーサイド	星川	佳	一	柏崎黒姫	深井	修次	長岡	小林		透	ノーブルウッド	
19	9:42	板井	義	樹	紫雲	秋山		栄	ゴールド越後湯沢	佐々木	朝昭	下田城	佐藤	一	浩	新津	
20	9:51	加藤	勝	則	湯田上	岡田	重	義	松ヶ峯	松本	成光	フォレスト	斎藤		望	アイビス	
21	10:00	鈴木	清	隆	妙高サンシャイン	外山	政	廣	大新潟・三条	道正	誠二	糸魚川	佐藤		晃	イーストヒル	
22	10:09	若林	勝	博	新潟	白		源	正	高野	徳衛	津川	青木	浩一	米山水源		
23	10:18	加藤	丈	明	中峰	中山	英	明	阿賀高原	丸山		勉	塚田		博	妙高	
24	10:27	新村	照	平	日本海	天野	淳	一	柏崎	鈴木	史敏	十日町	山田	春男		小千谷	

競技委員長 田中 克幸

平成 19 年度
関東倶楽部対抗新潟ブロック予選競技

開 催 日：平成 19 年 5 月 23 日（水）

開催コース：長岡カントリー倶楽部 東・西コース

競 技 の 条 件

1. ゴルフ規則

日本ゴルフ協会ゴルフ規則とこの競技のローカルルールを適用する。

2. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

3. 使用球の規格

『公認球リストの条件・ゴルフ規則付 (c)1a』を適用する。(ゴルフ規則 161 ページ参照)

4. スタート時間

『ゴルフ規則付 (c)2』を適用する。(ゴルフ規則 162 ページ参照)

5. ホールとホールの間での練習禁止

『ゴルフ規則付 (c)6b』を適用する。(ゴルフ規則 165 ページ参照)

6. プレーの中断と再開

(1) プレーの中断（落雷などの危険を伴わない気象状況）については、ゴルフ規則 6-8b、c、d に従って処置すること。

(2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレーが中断となった場合、同じ組の競技者全員がホールとホールの間をいたときは、各競技者は委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各競技者はすぐにプレーを中断しなければならず、そのあと、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。競技者がすぐにプレーを中断しなかったときは、ゴルフ規則 33-7 に決められているような、罰を免除する正当な事情がなければ、その競技者は**競技失格**とする。

この条件の違反の罰は競技失格（ゴルフ規則 6-8b 注）

(3) プレーの中断と再開の合図について

通常のプレー中断	:	}	サイレンを鳴らし放送にて通報する。
険悪な気象状況による即時中断	:		
プレーの再開	:		

またトランシーバーにて競技委員を通じて競技者に連絡する。

7. キャディー

正規のラウンド中、競技者が委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰は『ゴルフ規則付 (c)3』を適用する。

（ゴルフ規則 163 ページ参照）

ローカルルール

1. アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
2. 修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示する。
3. ウォーターハザードは黄杭または黄線、ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。
4. 排水溝は動かさない障害物とする。
5. 電磁誘導カート用の 2 本の人工の表面を持つ軌道は、全幅をもってカート道路とみなす。
球がこのカート道路の上にある場合、競技者はゴルフ規則 24-2b(i)の救済を受けなければならない。
このローカルルールの違反の罰は、2 打。
6. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
7. 樹木保護のための巻物施設（巻網など）は樹木の一部とみなす。ただし、樹木の巻物にはさまった球は、**罰なしに**、その真下の地点から 1 クラブレンジス以内で、しかもホールに近づかない所にドロップすることができる。取り出した球はふくことができる。その球をすぐには取り戻せない場合は、別の球に取り替えることができる。**このローカルルールの違反の罰は、2 打。**
8. **黄黒の縞杭**は本競技には適用せず、動かさない障害物とする。
9. 3 番と 4 番ホールの間の白杭を結ぶ線を越えて、現にプレーしているホール以外のコース上に止まった球は、アウトオブバウンズの球とする。
10. 3 番ホールと 7 番ホールの間の OB ゾーンを越えて、現にプレーしているホール以外のコース上に止まった球はアウトオブバウンズの球とする。
11. 13 番ホールと 18 番ホールの間の防球ネットに球が近接しているためにスタンスや、意図するスイングの区域の妨げになる場合、規則 24-2b(i)により処置するときは、その**障害物の中や下を通さず**に救済のニヤレストポイントを決めなければならない。
12. グリーンに近接する動かさない障害物について、ゴルフ規則付 (B)5 を適用する。
13. スルーザグリーンで、地面（砂地の場所を除く）に自分で作ったピッチマークに球がくい込んでいるときは、その球は**罰なしに**拾い上げてふき、ホールに近づかず、しかも球の止まっていた箇所にできるだけ近い所にドロップすることができる。ドロップの際、球はスルーザグリーンのコース上に直接落ちなければならない。このローカルルールに記載の状態以外の状態による障害のためにストロークを行うことが明らかに無理な場合、プレーヤーはこのローカルルールによる救済をうけてはならない。**このローカルルール違反の罰は、2 打。**
14. 樹木の添木と支柱は、樹木の一部とする。

注意事項

1. 競技の条件やローカルルールに追加、変更のあるときは、スターティングホールのティーインググラウンド付近に掲示して告示する。
2. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 チーム 6 コインを限度とする。
3. グリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。

競技委員長 田中 克幸